

令和2年3月定例会 発言通告一覧

発言順位	議員氏名	所属会派
通告項目		
		発言内容

代表質問

1 西村和恭 東近江市民クラブ

1 令和2年度当初予算の概要及び市長の所信表明について

(1) 交通政策・都市基盤の強化について

ア 近江鉄道線存続に取り組む市長の決意を伺う

イ 存続に向けた利用促進の経営努力を事業者に提案することについて見解を伺う

ウ 地域間を結ぶ幹線道路の道路網の整備方針と進捗等現状について伺う

エ 企業立地を促進するための道路整備、土地利用、施策等、新たな取組について伺う

オ 中心市街地活性化の令和2年度の取組の概要と、これまでの評価や、今後の展望について伺う

(2) 観光振興・文化スポーツ環境の強化について

ア 文化スポーツ部を創設し、一部事務を所管替えする条例の提案の考え方について伺う

イ 観光政策についての市長の所信を伺う

ウ 歴史的資源を活用した観光の新たな仕組み作りについて、期待する効果と意気込みについて伺う

(3) 農業振興・コミュニティ活動支援の充実について

ア 地域商社の経営状況や野菜の生産拡大の成果についての現状や課題について伺う

イ 今回計上された地域商社への支援内容と今後の展開について伺う

ウ 重点道の駅に選定された、あいとうマーガレットステーションの今後の事業展開について伺う

エ 道の駅奥永源寺溪流の里の今後の在り方について伺う

オ まちづくり協議会や自治会に期待することなど、市長の思いを伺う

(4) 福祉・子育て環境・地域医療の充実について

ア 子育て施策についての施政方針を伺う

イ 高齢者福祉・障害者福祉事業・介護予防事業の方針と地域で支え合う生活支援についての所信を伺う

ウ 次世代育成についての考えを伺う

エ 本市の政策的医療など、地域医療についての所信を伺う

(5) まち・ひと・しごと総合戦略について

ア 職員の組織力について、市長の見解を伺う

イ 令和2年度を迎えるにあたっての所信を伺う

2 戸嶋幸司 太陽クラブ

1 令和2年度予算について

(1) 令和2年度の積極予算に対する思いと、財政調整基金に対する考え方、今後の展望について伺う

(2) 各地区によって異なる人口減少の実態をどう受け止め、今後どのような対策を講じるのか

(3) 市が抱える数多くの公共施設の今後の整備計画について伺う

(4) 中心市街地活性化事業のこれまでの振り返りと、あと2年でどこまでの完成を目指すのか

(5) これまでの定住移住推進策の成果、今後の展望について伺う

3 廣田耕康 日本共産党議員団

1 新型コロナウイルス対策について

- (1) 市の新型コロナウイルス感染症対策を問う
- (2) 市の感染症対策会議に感染症の専門家は入っていたのかを問う
- (3) 早期に気軽に相談できる体制について市の対応を問う
- (4) 検査体制の強化や、医療機関への資材や財政的支援等について市の対応を問う
- (5) 中小企業者へのつなぎ資金や返済猶予、雇用調整助成金等緊急対策等について市の対応を問う

2 議会制民主主義、立憲主義について

- (1) 桜を見る会での国会の質問に対し行政府の長は真摯に答えることが大前提と考えるが市長の見解を問う
- (2) 検察官の定年延長での立憲主義について市長の見解を問う

3 消費税増税不況から地域経済と小規模事業者を守ることにについて

- (1) 消費税増税不況から脱出するための市長の見解を問う
- (2) 消費税10%増税による市内景気への影響、廃業や倒産など市内事業者の実態と対策を聞く
- (3) インボイスによる廃業への見解と対策を問う

4 東近江市中小企業及び小規模企業振興基本条例を力に経済と小規模事業者を守ることにについて

- (1) 東近江市中小企業及び小規模企業振興基本条例に基づく取組の進行状況を問う
- (2) 東近江市中小企業及び小規模企業振興基本条例の普及について業者団体や小規模事業者への徹底を問う
- (3) 小規模事業者の悉皆調査や訪問調査、業者団体からの意見聴取についての見解を問う
- (4) 三方よし商品券の取り扱いを市内全店舗にすることへの見解を問う
- (5) 住宅リフォーム補助制度の補正予算について問う
- (6) 社会保険の事業主負担への援助について見解を求める
- (7) 滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例の推進する組織をつくるべきと考えるが見解を問う

5 中小企業者を支援する予算について

- (1) 立地促進奨励金や商業施設立地促進奨励金の交付対象を資本金1億円以下の企業に制限することへの見解を求める
- (2) 商業施設立地促進条例の再検討について
ア なぜ市が大型商業施設を誘致するのかを問う
イ なぜまちづくりの計画がないのに誘致するのかを問う
- (3) 黒丸スマートインターチェンジ設置はやめるべきと考えるが市の見解を問う

4 井上均 新政無所属の会

1 学力向上策と教育振興について

- (1) 総合教育会議で住民代表委員の意見を聞いて重点的に取り組まれた施策の内容と成果、今年度の計画や予算について問う
- (2) 第3期教育振興基本計画の策定を令和4年まで先送りする理由を問う
- (3) 国・県の第3期教育振興基本計画や新学習指導要領が示す目標や測定指標、評価などをどこでどのように示すのか問う
- (4) 全国学力・学習状況調査で県内19市町中の順位と県平均を上回る小中学校の数、市内学校の最大ポイント差を問う
- (5) 学力向上支援員による授業改善などの評価と改善点、新年度の予算額と伸び率を問う
- (6) 学習状況調査等で学力向上の成果が出ている学校の取り組み内容と他校への展開を問う
- (7) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果についての現状と対策及び将来の社会的リスクを問う

- 2 学校のICT環境整備と子どもの人格形成、教員の働き改革について
 - (1) 学校のICT環境整備の現状と整備計画を伺う
 - (2) 市長部局は約1250台のPCをパートタイム職員が使うものも含め一括更新したが、学校の教員が校務や授業で使う約1000台のPCの現状と更新予定について伺う
 - (3) アクティブ・ラーニングの評価指標と支援ソフトの導入計画を伺う
 - (4) 外国語を含めプログラミング教育や体育、音楽などの教科担任制の導入について伺う
 - (5) ICT利活用にヤングシニアなどの外部講師を導入する考えを伺う
 - (6) 不登校児の成長を支える支援教室へのICT環境の整備状況、通級指導教室、インクルーシブ対応教室、特別支援教室における支援ソフト等を含む整備状況を伺う
 - (7) GIGAスクール構想について現時点での理解と課題を伺う
 - (8) 新学習指導要領の授業時間増に対しICTの利活用により教職員の働き方改革は可能か、また、児童生徒の人格の形成に寄与できるか伺う
- 3 社会教育の重要性と社会教育担当課の市長部局への所管替えの意義について
 - (1) 歴史文化振興課とスポーツ課を教育委員会から市長部局に移し、新たに文化スポーツ部を新設するが、文化財を保全・活用する際の学校や支援団体との連携や振興について伺う
 - (2) スポーツ少年団や地域総合型スポーツクラブについて
 - ア スポーツ少年団の加入者数と指導者の有資格者数について伺う
 - イ 地域総合型スポーツクラブ別の児童生徒の加入者数と運営者の有資格者数について伺う
 - ウ 市長部局移行による活性化策を伺う
 - (3) 学校教育において伝統文化や文化財、年中行事の理解、郷土の音楽などの充実を図るが、総合計画との整合性および補完する計画や指針があるのか伺う
 - (4) 地域で生命の有限性や自然の大切さ、挑戦や他者との協働などの体験活動、自然の中での集団宿泊体験や職場体験などを重視することになるが、これらに寄与できる市長各部局の取り組みを伺う

5 吉坂 豊 公明党

- 1 第1期まち・ひとしごと創生総合戦略について
 - (1) 第1期まち・ひとしごと創生総合戦略の総括について伺う
- 2 SDGsについて
 - (1) 職員へのSDGsに対する教育について伺う
 - (2) 学習指導要領におけるSDGsの教育について伺う
- 3 中心市街地活性化について
 - (1) オープンカフェ設置の進捗状況について伺う
 - (2) 専門職大学の通学バス利用を考えた八日市駅前の交通広場整備について伺う
 - (3) 中心市街地の範囲の定義について伺う
- 4 農家民泊について
 - (1) 教育旅行の受入地域と利用状況及び持続可能な事業とするための対策について伺う
- 5 歴史的資源を活用した観光まちづくりについて
 - (1) 観光まちづくり会社の設立について
 - ア 設立についての周知の対象と内容を伺う
 - イ 設立の期限を伺う
 - ウ 地元五個荘地区の賛同は得られているか伺う
 - (2) 聖徳太子1400年御遠忌に向けた観光戦略について伺う
- 6 国民スポーツ大会について
 - (1) 能登川アリーナの完成が遅れた理由を伺う
 - (2) 能登川アリーナの年間の維持費を伺う
 - (3) カヌー競技大会会場の整備計画の概要と発表する時期を伺う
- 7 保育士について
 - (1) 保育士の人材確保の状況と対策を伺う

- 8 GIGAスクール構想について
 - (1) 児童生徒が一人一台のパソコンを使用できる時期を伺う
 - (2) 実施に当たっての障害について伺う
- 9 自主防災組織の育成について
 - (1) 自主防災組織における訓練の方法や頻度などの指導マニュアルが無いか伺う
 - (2) 各自治会で自主防災組織が結成できるよう、最低限のテキストを配布できないか伺う
- 10 災害廃棄物処理計画について
 - (1) 計画の策定期間について伺う

一般質問

1 西澤善三 新政無所属の会

1 人口減少社会への対応策について

- (1) 定住移住支援策の検証と担当部局の変更や補助金減額の議論について伺う
 - (2) まち・ひと・しごと創生総合戦略での人口推移と外国人人口の増加についての考えを伺う
 - (3) 新築住宅や2世帯住宅への改築に対する固定資産税相当額の助成についての見解を伺う
 - (4) 空家情報の開示や口コミでの情報活用についての見解を伺う
 - (5) 立地促進奨励金の考え方と商業施設立地促進奨励金についての見解を伺う
 - (6) 合併後廃止縮小した取組の再考について
- ア 地域振興事業団による生涯学習支援と自治会支援について伺う
- イ 農村下水処理場の汚泥での肥料づくりについて伺う
- ウ チャイルドシート、ヘルメット、学生服等のリサイクルについて伺う
- (7) 木材チップ化によるボイラー設置について伺う
 - (8) 働く場所が増え人口が増える事業展開について考えを伺う

2 大橋保治 東近江市民クラブ

1 五個荘金堂町の観光を核としたまちづくりについて

- (1) 分散型ホテルの整備をおこなうことが、地域団体(まちづくり協議会、金堂まちなみ保存会等)の活用にどのようにつながるのか伺う
- (2) (仮称)観光まちづくり会社と市との連携について伺う
- (3) 近江商人屋敷の耐震化について計画を伺う
- (4) 金堂地区の無電柱化について伺う

2 高齢者の買物支援について

- (1) 第2層協議体運営の市内での取組み状況について伺う
- (2) 要介護認定を受けている高齢者が必要に応じてケアマネジャーの居宅サービス計画で買物援助が受けられるのか伺う
- (3) デイサービスで使用しているワンボックスカーを利用した買物援助ができないか伺う

3 小規模な社会福祉法人のネットワーク化による協働推進事業について

- (1) 小規模な社会福祉法人では、地域貢献をする意欲があっても、独自で取組みを実施することが困難な状況があると考えますが、市内の現状について伺う
- (2) 第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定において、介護保険運営協議会でネットワーク化による協働推進事業について議論されたのか伺う
- (3) 厚生労働省では、複数法人が参画するネットワークの構築、協働事業の試行を推進していますが、市の見解について伺う

3 森田徳治 東近江市民クラブ

1 歴史的資源を活用した観光まちづくり事業について

- (1) (仮称)観光まちづくり会社設立支援の市の目的と今後の構想について
- (2) 事業全体のフローチャートについて
- (3) (仮称)観光まちづくり会社のミッションとビジョン、事業内容について
- (4) (仮称)観光まちづくり会社の設立方法について
- (5) 予定連携先との事前協議について
- (6) 金融機関との連携について
- (7) 分散型ホテルの営業開始時期について
- (8) 奥永源寺地区への展開について
- (9) 地域団体との具体的な協力体制の協議について

2 東近江市商業施設立地促進条例の制定について

- (1) 本条例を制定する市の目的について
- (2) 商業施設への立地促進奨励金の事例は県下初と聞かすが、本市に必要とする理由を伺う
- (3) 中心市街地活性化や中小の小売業者の支援との整合性について
- (4) 6年にわたって固定資産税相当額を奨励金として交付することになっているが、効果はどのように考えるか伺う

4 山本直彦 東近江市民クラブ

1 GIGAスクール構想について

- (1) 小中学校の教育にグローバルという概念が必要か見解を伺う
- (2) 国が示す資質・能力の育成についてどのように捉え、どのような資質・能力を育成することが教育に必要と考えるか見解を伺う
- (3) 膨大な情報に触れる危険性についての見解と対応策について伺う
- (4) 個別最適化された学びの裏に潜む危険性についての見解を伺う
- (5) 基礎的な学びの力が低下するのではないかと危惧するが見解を伺う
- (6) 今までにないメニューが追加される一方で削られてしまうものは何か伺う
- (7) 教員への教育は間に合うのか。教員のレベル低下を招かないか伺う
- (8) 外部人材の活用促進について見解を伺う
- (9) 脳や身体への悪影響についての見解と対応策を伺う
- (10) 令和6年度以降の端末更新などについて考えを伺う

5 田井中丈三 東近江市民クラブ

1 首相官邸が進める「国土強靱化」と「既存ダムの洪水調整機能強化」に対する市の取り組みについて

- (1) 愛知川は河川改修が進んでいるのに避難等を判断する水位が改修前となぜ同じなのか
- (2) 国土強靱化計画の内容と今後の取り組みについて伺う
- (3) その脆弱性の評価に、頻繁に避難勧告が出る愛知川を記載し、更にもその改善を早急に図るべきと考えるが見解を伺う
- (4) 市の国土強靱化と防災は一貫して行い、最後のハード整備は事業担当に送るべきと考えるが見解を伺う
- (5) 既存ダムの洪水調整機能強化に対し、対応・要請内容と、実現への意気込みを伺う
- (6) 大戸川ダムの推進や、瀬田川の鹿跳溪谷、天ヶ瀬ダムの改善が、琵琶湖水位と愛知川下流部の流下能力に大きく影響するが、その内容と重要性を伺う
- (7) 大戸川ダムの地元負担金324億円の大半を京都府・大阪府が負担する約束が、過去の県政の誤りにより、反故になっていないか心配するが、現在の情報を伺う

6 鈴木則彦 東近江市民クラブ

1 ふるさと寄附金制度について

- (1) どのような成果があったのか。また市は今後の展開をどう考えているのか伺う
- (2) この5年間ほどで寄附額は順調に伸びているが、何が要因と考えているのか伺う
- (3) 関係する百貨店とWIN-WINの関係を構築していくべきと考えるが、市の見解を伺う

2 大風まつりについて

- (1) 開催に向けた市の考えを伺う

7 青山孝司 東近江市民クラブ

1 広報活動・情報発信について

- (1) 若い世代への情報発信について伺う
- (2) 広報活動の現状を踏まえて分析、検証をされているか伺う
- (3) 各部局間の連携はとれているのか伺う

8 西澤由男 東近江市民クラブ

1 新型コロナウイルス対応について

- (1) 県内・東近江医療圏域の準備可能な感染症対応の病床数と医師や看護師等の体制は
- (2) 市のとるべき初動についての考え方と体制は
- (3) 市と国や県、医療圏域との役割分担は
- (4) 市民の予防についての注意事項と感染が疑われた時の対応は

2 生活保護制度について

- (1) 扶助費対象者の動向と内訳は
- (2) 内訳ごとの受給期間は
- (3) 自立時の一時的支援は
- (4) 自立支援のためにどのような支援をしているのか
- (5) 支援職員へのケアの現状と対策は

9 和田喜藏 東近江市民クラブ

- 1 愛知川用水について
 - (1) 用水不足が生じたときの対応を伺う
 - (2) 農業水利施設の更新、保全を計画的に進める必要があるが、市の見解を伺う
- 2 林業部門の地域おこし協力隊について
 - (1) 今年度募集2名のうち1名を再募集されたが、採用状況を伺う
 - (2) 林業部門で採用された地域おこし協力隊に何を期待しているのか伺う
- 3 夢を持てる農業施策について
 - (1) 若者が農業に夢を持てる施策をどう考えているのか伺う

10 市木 徹 東近江市民クラブ

- 1 公共交通の維持と方策について
 - (1) 路線バスの利用者が増えない要因をどのように考えているのか
 - (2) 運行補助だけで、利用が増えるのか
 - (3) 市が考える利用者増の対策は
 - (4) ちょこっとバスタクシーの運行政策は正しいのか
 - (5) 市職員の通勤手段として公共交通の利用状況は
- 2 近江鉄道の存廃問題について
 - (1) 鉄道存廃について市の見解を問う
 - (2) 近江鉄道の八日市を中心とした線区ごとの鉄道利用者数を問う
 - (3) 軌道管理にかかる全体の試算と市の将来負担の試算は
 - (4) 存続に対し、利用者増にかかる市が取べき方策は

11 櫻直美 太陽クラブ

- 1 1号認定の園児の預かり保育や長期休業中の保育について
 - (1) 市立の幼稚園や認定こども園の1号認定の園児の保護者は、預かり保育・長期休業中の預かり保育で、パート就労できる環境にあるか伺う
 - (2) 民間の認定こども園の1号認定の園児の預かり保育・長期休業中の預かり保育の状況を伺う
- 2 夏休みなどの長期休業中のみの学童保育について
 - (1) 夏休みなどの長期休業中だけ学童保育を実施できるか調査検討する考えは
 - (2) 民設民営の学童保育所の一覧を市民や転入者の参考情報として市のホームページに掲載する考えは
 - (3) 学童保育所についてもっと詳しい情報を市のホームページに掲載する考えは
- 3 子育て世代の転入促進について
 - (1) 子育て世代の転入を促すのに市のホームページで改善が必要な点を伺う
- 4 新型肺炎について
 - (1) 子育て家庭の新型肺炎に対する不安を取り除くような施策は

12 辻英幸 太陽クラブ

- 1 地方創生応援税制について
 - (1) 個人向けふるさと寄附との違いについて伺う
 - (2) 地方自治体が利用する際の注意点について伺う
 - (3) 当市はこの制度を利用する意向はあるのか伺う
- 2 小中学校における日本語指導の必要な児童・生徒への対応について
 - (1) 当市において日本語指導の必要な児童・生徒数について伺う
 - (2) 対象児童・生徒は何校に在籍しているのか伺う
 - (3) どのような児童・生徒が「いろは教室」に通っているのか伺う
 - (4) 「いろは教室」での日本語指導と各学校での授業は並行して行われているのか伺う
 - (5) 各学校での授業では日本人の児童・生徒と同じ教科書を使用しているのか伺う
 - (6) 日本語が不自由な保護者への対応について伺う

13 安田高玄 太陽クラブ

1 観光について

- (1) 本市への年間来訪数を伺う
- (2) 来訪者のリピーター率について伺う
- (3) 各種イベントや大会における本市PR方法について伺う
- (4) 太郎坊宮前駅から参集殿までの間にトイレや休憩用ベンチの設置が必要と考えるが、市の考えを伺う
- (5) 太郎坊宮付近の道路や駐車場整備について伺う

2 道路整備に伴う信号機設置について

- (1) 県道下羽田市辺線・三津屋バイパスと市道野口上羽田線交差点の信号機設置について、通学路の安全対策の面から見解を伺う
- (2) バイパス開通時の信号機設置要望について、市の考えを伺う

14 竹内典子 公明党

1 環境への取組について

- (1) 食品ロス削減の対策について
ア 食品ロスの発生量の実態を把握し、削減の取組をする考えについて
イ フードドライブにより、食品ロスを削減し、必要とする人へ食品を提供できる取組について
- (2) 犬の排泄物放置への対策として、イエローチョーク作戦を導入することについて

2 高校生への通学費支援について

- (1) 通学費の補助をし、公共交通のさらなる利用促進につなげることについて

15 山中一志 日本共産党議員団

1 第2次東近江市環境基本計画について

1 自然の恵みを生かした低炭素な暮らしの実現について

- (1) 家庭への再生可能エネルギーの導入を促進するための普及促進事業(導入支援事業)の進捗状況は
- (2) 公共施設への太陽光発電等再生可能エネルギーの導入の実績は
ア 平成26年度から実施の再生可能エネルギー導入指針に基づく事業の効果は
イ 再生可能エネルギー導入指針を当てはめた場合の計画期間中の目標値は
ウ 公の施設の省エネルギー化の推進状況は
- (3) 廃食油回収事業「エコともチケット」の推進状況は
- (4) 最大限再生可能エネルギーを導入できる地域構造を実現するための仕組みの検討内容は
- (5) 再生可能エネルギー導入や未利用資源の熱利用等による地域の低炭素化と地域循環の推進状況は

2 森里川湖を育てる持続可能な農林水産業の振興について

- (1) 除草剤「グリホサート」利用について如何お考えか
- (2) 学校給食パンの原料となる小麦の地場産率は

3 心豊かな環境を想像するエコケアライフへの転換について

- (1) 公共交通機関の利用促進はどのように推進しているのか
- (2) マイカーからの利用転換の啓発方法は
- (3) 商店街や企業とどのように連携して、公共交通機関の利用を促進しているのか
- (4) グリーン購入の推進状況は
- (5) 低炭素で健康的な住宅及び建築物の普及状況は

4 温室効果ガスの削減目標について

- (1) 東近江市地球温暖化対策地方公共団体実行計画の進捗は
- (2) 最終目標は

16 田郷正 日本共産党議員団

1 住宅政策について

- (1) 市営住宅入居条件の連帯保証人条項の削除について
 - ア 入居者募集の申し込み資格に連帯保証人の誓約書の提出を求めているのか
 - イ あきらめざるを得なかった事例はあるのか
 - ウ 早急に条例改正を行うべきではないか
- (2) 市街化調整区域内の空き家の違法な利用について
 - ア 違法に利用されている物件の状況や数を市として把握しているのか
 - イ どのような対策をとっているのか

2 地域医療を守る方策について

- (1) 公立・公的病院の再編統合リスト撤回を求めるべきと考えるが、改革プランの対応について問う
- (2) 地域連携構想で病院・診療所の再編統合はあるのか
- (3) 蒲生医療センターのスムーズな移行について現状と移行対策を問う

3 政策決定過程の「見える化」について

- (1) 議案第35号及び議案第36号の提案について、いつ、どこで、どのような議論があつて、誰が決めたのか
- (2) 市民にも説明できるような政策決定過程の「見える化」が必要ではないか
- (3) 市長の政治姿勢の反映ではないか

17 大洞 共一

1 義務教育就学児童の通学路の安心安全について

- (1) 交通安全ボランティア(スクールガード等)による通学路の見守りや声掛け、パトロール等の活動についてどのように思っておられるか
- (2) 教育委員会表彰で交通安全ボランティア(スクールガード等)に対する表彰は、どのような基準で選んでいるのか
- (3) 交通安全ボランティア(スクールガード等)をもっと多く表彰すべきと考えるがいかがか
- (4) 市の責務として「通学路交通安全プログラム」の目的を達成出来ているのか
- (5) 土砂災害警戒区域等における通学路の指定状況と対策についてどのように考えておられるか